

イノベティブ・アプローチ

B. テクノロジー

広告主名	SUNTORY	期間	2025 年 12 月 19 日～2025 年 12 月 25 日
施策名	フィルターバブルを突破する「多様性クリエイティブ」制作プロジェクト	地域	全国

1. 施策の狙い

フィルターバブルをハックして
広告メッセージを「確実に」届ける

SNS や検索サービスでは、ユーザーの興味関心に合わせて情報が最適化されるため、同じ情報ばかりが表示される「フィルターバブル」が形成されている。

この構造は広告配信にも当てはまる。以前は届けたいユーザーに対して、メディアプランニングで対応していたが、アルゴリズムがユーザーの反応を学習することで、1本のクリエイティブでは最初に反応した層にしか広告が”届かない”という課題が生まれている。

そこで本施策では、全世代向け商品である C.C. レモンの広告を、世代ごとのインサイトに合わせて、複数クリエイティブを開発。テクノロジーをフル活用することで、アルゴリズム環境下でも“確実に届く広告”を設計した。

2. アプローチ手法

アルゴリズムをこえ確実に届く
「多様性クリエイティブ」を制作

アルゴリズム環境で広告を届けるには、多様なクリエイティブ展開が不可欠。本施策では、テクノロジーを活用し、世代別・媒体別に12本の動画を制作した。各工程でAIを活用しながら、LEDウォールを活用した撮影により短期間での複数素材制作を実現。

結果、リーチは約200%伸長。メディアプランニングの工夫だけでは限界がある中、クリエイティブを時代や環境に合わせて最適化する必要性を示した。

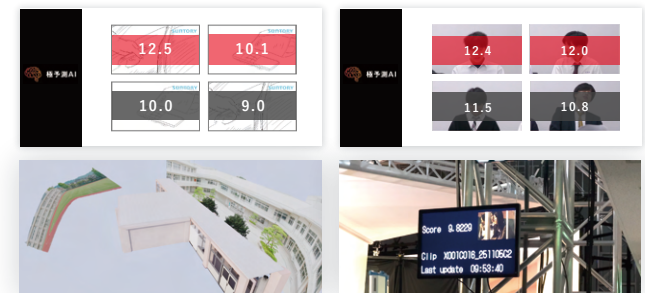


3. イノベティブなポイント

複数素材を可能にした AI × LED

POINT① 全工程へのAI導入

Vコン検証、キャストオーディション、背景生成、撮影・編集時の効果検証など、AIによる分析および生成を制作工程に徹底的に組み込んだ。それにより、多様性と効果を両立する新しい広告制作プロセスを実現した。



POINT② フルLEDプロダクション

撮影にはLEDスタジオを使用。さらに生成AIで背景・空間アセットを制作することで、ロケーションに依存しないバーチャル撮影環境を構築した。その結果、制作期間約30%短縮、制作コスト約30～60%削減を実現。AIとLEDを組み合わせた新しい広告制作技術を実証した。

SUNTORY フィルターバブルを突破する「多様性クリエイティブ」制作プロジェクト

CONTEXT

生活者に届けたい情報が届かないアルゴリズム時代

SNS や検索では、ユーザーの興味関心に合わせて情報が最適化される。その結果、同じ情報だけが表示されるフィルターバブルが発生している。この構造は広告配信にも当てはまり、1本のクリエイティブでは最初に反応した層にしか広告が広がらない。しかし C.C. レモンをはじめとした、全世代向けの商材を多く販売する SUNTORY には“みんなに届く広告”が必要だった。

RESULT

リーチ

約**200%**増加

動画

12本制作

制作期間

約**30%**短縮

制作コスト

約**30%~60%**削減

IDEA

AI×LEDで確実に「届く」クリエイティブを実現

そんな環境で広告を確実に届けるため、10代・30代・60代のターゲット別に企画を開発し、合計12本の動画クリエイティブを制作。このクリエイティブの多様化を可能にしたのが、AIとLEDプロダクション。Vコン解析、キャストの分析、画像生成AIによる背景制作、編集時のカットごとの効果検証など、AIを制作工程に徹底導入。さらにLEDウォール撮影により、ロケーションに依存しない撮影環境を構築した。

